

家族でシェイクアウト訓練をしましょう



提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

シェイクアウト訓練とは、地震が起きたときに、すばやく自分の身を守る3つの行動、「まず低く、頭を守り、動かない」を身につけるための、1分間の訓練です。

同日午前8時には、市内全域で防災行政無線や防災ラジオから、緊急地震速報を放送します。この放送にあわせ「自らの命は自らで守る」という意識のもと、全市一斉の「シェイクアウト訓練」を実施します。緊急地震速報の放送を合図に、その場で身をかがめて頭を守ったり、机の下に隠れたりするなど、自分の身を守る3つの行動を行いましょ

- 日時 10月2日(日)  
午前8時～正午
- 各地の主な訓練会場
- 高山..花里小学校
  - 丹生川..丹生川支所
  - 清見..福寄会館
  - 莊川..莊川総合センター、下野々俣公民館
  - 一之宮..一之宮公民館
  - 久々野..虹流館くぐの
  - 朝日..秋神研修センター
  - 高根..高根支所
  - 国府..村山公民館

上宝・奥飛驒温泉郷..  
長倉多目的研修会館  
問合せ 危機管理課  
☎35・3345  
各支所地域振興課



総合防災訓練では、避難所運営訓練や初期消火訓練、防災グッズの展示などを行います。  
早朝からの各種放送にご理解をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、マスク着用や密を避けること、手指の消毒、参加人員を制限するなどの感染症対策を講じたうえで実施します。



▲上広瀬果樹組合長 船坂正信さん

船坂さんが長い経験が長いので、「気候によって飛

「みんなで作る飛驒桃」  
上広瀬果樹組合長の船坂正信さんは飛驒桃を栽培して46年。組合全体で協力して飛驒桃を作っています。組合員はそれぞれ経験年数もバラバラですが、みんなで良い桃を作りたいという思いから、これまで得た知識は惜しみなく共有します。船坂さん

甘くてみずみずしい飛驒の夏の風物詩、飛驒桃。その中でも国府町上広瀬の飛驒桃は、標高500～530mの南向きの斜面で栽培しているため、糖度が高く大きいのが特徴です。  
自然災害などの数々の困難を乗り越えながら工夫を重ね、平成27年には海外輸出をするまでに成長しました。飛驒桃をお中元にする方も多いのではないのでしょうか。

の周りには自然と桃作りの相談をする組合員が集まりま

「飛驒のブランド桃を後世に残したい」  
船坂さんは、「これまで先輩方から教わってきた上広瀬の桃作りの技術を将来に引き継ぎ、多くの人に美味しい飛驒桃を味わってもらいたい」と話します。今年は霜も少なく好天に恵まれたため、大きくて甘い桃ができたとのこと。

夏も終わりに近づいてきましたが、みずみずしい飛驒桃を味わいながらまだまだ夏気分を楽しみませんか？

「自分で食べると美味しかったから、お中元で送りたい!」、「来年も買いに来るね!」といった嬉しい声が寄せられます。

船坂さんのおすすめの食べ方はやっぱりそのまま!飛驒桃のみずみずしさと甘さを楽しんでください。

お客さんからは、「自分で食べると美味しかったから、お中元で送りたい!」、「来年も買いに来るね!」といった嬉しい声が寄せられます。



**飛驒匠のDNAを受け継ぐものづくりのまち**

**メイド・バイ飛驒高山認証**

市では、飛驒高山ブランドコンセプトに合う独自性と信頼性の高い地場産品を「メイド・バイ飛驒高山認証産品」として認証しています。ものづくりの匠たちの熱い思いに触れてください。

**No.28**

**上広瀬の飛驒桃**

(上広瀬果樹組合)